

	MRI (エムアールアイ)	<p>磁石の原理で画像化するため被爆はしない。但し、空気を多く含む肺のような部位はCTの方が優れた画像が得られるため、全ての臓器や状態が適応とはいえない。CTと比較して、微細な構造まで観察が可能。コンピュータ処理 (MRA) による狭窄などの血管病変 (腫瘍、動脈瘤) も確認ができる。</p> <p>付記 (ケアポイント) 磁場を利用するため、ペースメーカーや手術後に金具などが入っている人は検査ができません。刺青をしている方も火傷の原因になったりします。検査中の危険を避けるために、検査前にチェックすべき項目がたくさんあります。</p>
	MRSA (エムアールエスエー)	<p>メチシリン耐性黄色ブドウ球菌。通常、人の皮膚・鼻・喉・皮膚の表面には黄色ブドウ球菌が存在している。MRSAは薬剤耐性菌であるが、毒力は低く免疫力が通常にある人は感染しない。</p> <p>付記 (ケアポイント) 医療従事者の多くはMRSAを持っているといわれています。しかし、防御力や抵抗力があれば容易に感染成立はしないので、過剰に不安になる必要はありません。重要なのは、介護者自身が自分を守ることと、病原菌を利用者さんから、利用者さんに運ばないために、便など目に見える排泄物に触れる時は手袋着用の遵守！1処置1手洗いの遵守！を基本としましょう！</p>
	MSW (エムエスタブリュー)	<p>メディカル・ソーシャル・ワーカーの略で、医療ソーシャルワーカー、医療相談員のこと。保健医療分野におけるソーシャルワーカーであり、主に病院等に勤務。社会福祉の立場から、患者さんや家族の抱える心理的・社会的な問題の解決・調整を援助し、社会復帰の促進を図る。</p>
N	NGチューブ (エヌジー) MT (マーゲンチューブ) *経鼻胃管のこと	<p>鼻を経由して先端を胃に留置するチューブ全般を指す。胃内への水分や薬物 (輸液剤・経管栄養) の注入または体外へ誘導、排出 (イレウスの時) するために使用される。在宅では、多くが栄養剤注入を目的としている。</p> <p>付記 (ケアポイント) チューブによる鼻腔の潰瘍(さす) 形成、下部食道括約筋の機能障害による胃内容物の口腔内逆流からの誤嚥性肺炎などがあり、PEGよりデメリットが多い。チューブの固定方法、気管への誤嚥防止のための工夫が必要！</p>
	NM (エヌエム)	<p>HDS-R (改定長谷川式知能評価スケール) が被験者への質問に基づいて認知症を評価するのに対し、このNMスケールは、日常生活の行動観察を通して評価を行う。従って検査場所を選ばず、意思疎通が困難な対象者に対しても行えるのが特徴であるが、評価者の熟練度によって結果に差が出てくるという難点がある。</p> <p>付記 (ケアポイント) 別紙のNMスケールを参照してください。</p>
O	OT (オーティー)	<p>作業療法士。医師の指示のもと、日常生活活動に関するADL訓練、家事や外出等のIADL訓練などの作業療法を主に行う者をいう。</p>
P	PCA (ピーシーエイ)	<p>患者自己調整鎮痛法 (Patient Controlled Analgesia)。疼痛コントロールが難しいケースにはPCAを用いて静脈あるいは皮下からモルヒネ剤を投与する。ボタンが3つある。①一定量持続注入できるように設定する。②疼痛時に追加投与する。③追加投与した場合、一定期間経過するまでは注入できない安全管理の仕組みになっている。</p>
	PT (ピーティー)	<p>理学療法士。医師の指示のもと、身体に障害のある者に対し、主としてその基本的動作能力の回復を図るため、治療体操その他の運動を行わせ、及び電気刺激、マッサージ、温熱その他の物理的手段を加えることを業とする者をいう。</p>
	PTSD (ピーティーエスティー)	<p>(心的) 外傷後ストレス障害。危うく死にそうになる、または重症を負うような出来事の後起こる、心に加えられた衝撃的なキズが元となり、様々なストレス障害を引き起こす疾患のこと。</p> <p>付記 (ケアポイント) 体験した本人は無論であるが、家族も愛する人との突然の別離で喪失感が強い場合は、発症することがある。</p>
Q	QOL (キューオーエル)	<p>クオリティ・オブ・ライフの略で、直訳すると「生活の質」。人がどれだけ人間らしい生活、自分らしい生活をしているかを示す尺度的な概念。</p> <p>付記 (ケアポイント) 特に、ターミナルケアはQOLに着眼してケアをする。</p>
R	ROSC (アールオーエスシー)	<p>心拍再開のこと。心肺の停止状態から首の動脈などに触れて脈が分かるほど回復した状態を指す。心拍再開は心肺停止状態から病院に収容されるまでにかかった時間が大きく影響する。</p>
S	ST (エスティー)	<p>言語聴覚士。医師の指示のもと、音声機能、言語機能または聴覚に障害のある者についてその機能の維持向上を図るため、言語訓練その他の訓練、これに必要な検査及び助言、指導その他の援助を行うことを業とする者をいう。</p>
T	TB (テーバー)	<p>結核のこと。主に肺感染が多く結核全体の90%を占めている、年齢に関係なく感染する。咳をすると結核菌が飛散し、それを吸い込むことで感染が起きるが、全員が発症するわけではない。治療法は確立されている。</p> <p>付記 (ケアポイント) 古くて新しい病気といわれています。幼少期のBCG接種の免疫効果は10~15年といわれています。初期症状は風邪に似ているので、2週間以上咳・痰・微熱が続く場合は受診して、レントゲン撮影をする方が良いと思いますので、主治医に相談してください。近年、高齢者で過去に感染したが発病しなかった人が、体力の低下などによって発症する傾向が強くなっています。また、若い世代でも、結核に対する免疫力を持たない人が増加し、集団感染(大学など)に発展し社会問題になったこともあります。</p>